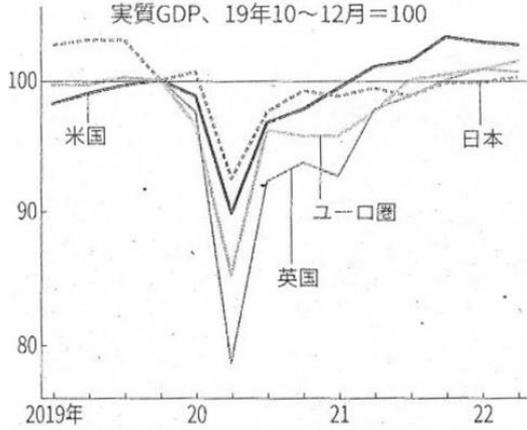


週間国際経済 2022 (26) No.319 08/15~08/27

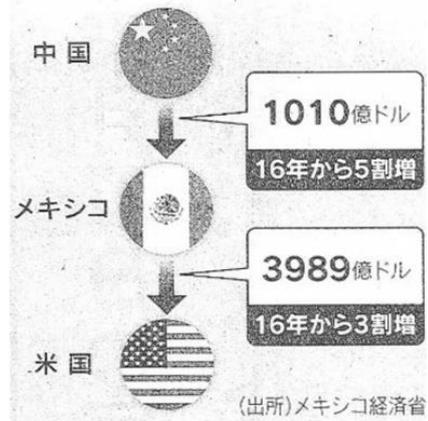
- 08/15・GDP年率2.2%増 4~6月実質 コロナ前水準回復 米に1年遅れ <1>
・低所得国、広がる危機 インフレ直撃、IMF支援残高が最大
- 08/16・NY原油一時5%下げ 半年ぶり安値 中国利下げ 景気懸念
・米議員団訪台、蔡総裁と会談「関係緊密に」 米中対立一段と 中国「強力な措置」
- 08/17・対中関税回避メキシコへ 中国製造業、昨年投資76%増 米に輸出 <2>
・「脱ドル」決済網 中ロ拡大 経済制裁の抜け穴に BRICS、通貨バスケット創設も
・貿易赤字12ヶ月連続 7月1.4兆円 資源高・円安響く
- 08/18・米、格差是正へ税制見直し 歳出・歳入法成立 大企業の節税封じ <3>
利益の15%負担義務 自社株買いに1%課税 来年1月から
・英、消費者物価10.1%上昇 7月 食料品が大幅押し上げ
・米利上げ「どこかで減速」 FOMC7月要旨 指標を注視 「先行き指針」封印
- 08/19・黒海穀物輸出 半月で21隻 侵攻前の5分の1 低所得国に届かず
・消費者物価2.4%上昇 7月電力・食料値上がり 4ヶ月連続2%超 <4>
- 08/20・ガスピロム、供給3日停止 月末から 欧州向けパイプライン
- 08/21・習氏「共同富裕」再び強調 経済減速で一時封印 李氏なお「改革開放」、憶測呼ぶ
- 08/22・中国が追加利下げ 景気停滞で3ヶ月ぶり
・ロシア、対中輸入急回復 7月、輸送機械4割増 人民元決済拡大
・食糧輸出制限、世界で1.6倍 2→7月 供給不安、囲い込み招く <5>
- 08/23・FRBの経済軟着陸 米の専門家調査 7割「信じていない」
・フォード、3000人削減 事務職など EV投資余力高める
・石油収入、1800兆円上積み 中東産油国、今後4年間で IMF予測「脱炭素に備え」
・米韓、野外軍事訓練を復活 4年ぶり、南北融和を転換 北朝鮮の挑発を警戒
・ユーロ「等価」割れ再び ドル高、1ヶ月ぶり水準 欧州経済減速懸念で <6>
- 08/24・インドネシア0.25%利上げ 物価抑制へ3年9ヶ月ぶり
・米天然ガス価格が高騰 14年ぶり高値、供給不安で
・原発、開発・建設を検討 首相指示 最大17基再稼働 運転期間は延長
・ゼレンスキー氏「クリミアを取り戻す」 あらゆる手段で、どの国とも相談せず
- 08/25・米学生ローン130万円免除 バイデン氏発表 重い負担に配慮
- 08/26・韓国成長率2.6%に下げ 今年見通し 中銀、0.25%利上げ
・ウクライナ侵攻半年 欧州からマネー退避 ユーロ20年ぶり安値 株490兆円消失
・長短金利、主要5カ国逆転 インフレ抑制 利上げ加速映す 世界景気に後退の兆し
- 08/27・FRB議長ジャクソンホール会議講演 インフレ抑制「やり遂げる」利上げ継続
市場の楽観封じ込め NY株、下げ幅1000ドル超
・欧州天然ガス最高値 一時340ユーロ台 ロシア産供給懸念

<1>
コロナ流行後の回復は米国が早かった
 実質GDP、19年10~12月=100



(出所)各国統計、QUICK・ファクトセット

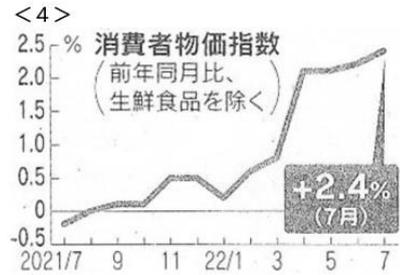
<2>
中国メキシコ間の貿易額は増加
 (2021年の輸出額)



<3>
新たな歳出・歳入法の概要

歳出	気候変動対策	3800億ドル
	医療保険の補助延長	700億ドル
歳入	企業に少なくとも利益の15%の税負担を求める新たな措置	2000億ドル
	薬価の引き下げ(交渉方式の変更)	2300億ドル
	自社株買いへの課税	700億ドル

(注)ペンシルベニア大による試算

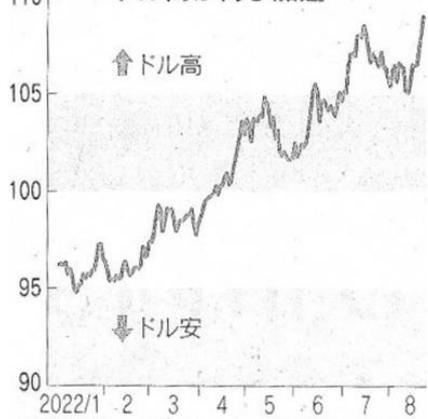


<5>
食糧・肥料の輸出規制
 22年2月のウクライナ侵攻から急増



(出所)グローバル・トレード・アラート

<6>
ドル高が再び加速



(注)インターコンチネンタル取引所のドル指数
 (出所)リフィニティブ